



# 授業公開レポート No.2

期日:平成 28 年 6 月 13 日(月)  
会場:荒尾第一小学校 4年2組教室  
授業者:成瀬 典子 教諭  
教科等:国語科「大きな力を出す」



教材文の結論部分を手がかりにして、文章構成を捉えることねらいとした授業であった。まず、教材文の第5段落(結論)を提示し、「この段落は『はじめ・中・おわり』のどの部分か」を考えさせた。また、第1段落と第2段落のみを提示し、三つの段落(第1段落・第2段落・第5段落)だけでは、説明文として不完全であることに気付かせるという教材のしかけ作りがあった。児童は、既習の学びを活かし、「呼吸と筋肉というキーワードが、第2段落には出てこない。」「一人で力を出すときも、人と力を合わせるときもと書いてあるので、事例が一つでは足りないのではないか。」などと、自分の考えを発表し、全体で共有しながら文章構成を捉えていった。昨年度の校内研究の成果を踏まえた上での提案となる授業であった。(文責:野中)